

問1 国風文化の特色の一つとして、日本人の感情を細やかに表現できるようになったことが挙げられます。この背景にある、文字の成立に関する説明として最も適切なものを選んでください。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. キリスト教の布教とともに伝わったローマ字が、貴族の間で急速に広まった。 | 2. 仏教の経典を正確に写経するために、サンスクリット語をもとにした文字が使われた。 | 3. 漢字をくずしたり、その一部をとったりして作られた「かな文字」が普及した。 | 4. 朝鮮半島から伝わった「ハングル」をもとに、日本語の音に合わせた文字が作られた。 |
|--|--|---|--|

問2 18世紀後半、北アメリカの13の植民地がイギリスからの独立を宣言した背景として、最も適切な事実はどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--|--|---|
| 1. イギリスが東インド会社を設立し、アジアとの貿易を独占しようとしたこと | 2. 封建的な身分制度を維持しようとする国王に対し、市民がバスティーユ牢獄を襲撃したこと | 3. イギリス政府が「代表なくして課税なし」という植民地側の主張を無視し、重い税を課したこと | 4. フランス革命の影響を受け、ナポレオンが北アメリカの植民地軍を支援したこと |
|---------------------------------------|--|--|---|

問3 日本の政府開発援助（ODA）において大きな割合を占める二国間援助の中には、開発途上国の発展を担う人材を育成するために、日本の専門家を現地に派遣したり、途上国からの研修員を受け入れて技術や知識を伝えたりする活動があります。このような形態の援助を何といいますか。 (2022年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------------|---------|-----------|
| 1. 無償資金協力 | 2. 有償資金協力（円借款） | 3. 技術協力 | 4. 国際緊急援助 |
|-----------|----------------|---------|-----------|

問4 地方自治法において、住民に直接請求権が認められている理由として、日本の民主主義の仕組みを踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 国会議員による国政への介入を防ぎ、地方独自のルールを優先的に適用させるため | 2. 住民が選んだ代表者が、必ずしも住民の意思を十分に反映した政治を行うとは限らないため、その不備を補う必要があるから | 3. 選挙権を持たない住民であっても、署名さえ集めれば自由に法律を制定できるようにするため | 4. 地方公共団体の運営にかかる経費を削減するために、議会を bypass して迅速に意思決定を行う必要があるから |
|--|---|---|---|

問5 誰もが互いに人格と個性を尊重し合いながら共に生きる「共生社会」の実現を目指す取り組みの説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 仕事と個人の生活の調和を図り、多様な働き方を通じて仕事以外の生活を充実させるための環境を整えること。 | 2. 生産・流通・消費の各段階で廃棄物の発生を抑え、資源を循環させることで環境への負荷を軽減すること。 | 3. 高齢者や障がいのある人にとっての物理的、社会的、心理的な障壁を取り除き、施設や設備を利用しやすくすること。 | 4. 医療の現場において、医師が患者に対して治療方針などを適切に説明し、患者の同意に基づいて治療を進めること。 |
|---|---|--|---|

問6 380年以上の歴史を持ち、約1700人が参加する大規模な伝統的な祭りにおいて、伝統文化を次世代へ継承するために行われている取り組みの目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 子どもたちが主役となる行列の企画や親子体験教室を通じて、地域住民が祭りに親しみ、継続的に関わる意欲を高めること | 2. 観光客の誘致のみを主な目的として、伝統的な道具をすべて現代的なデザインに変更し、短時間で効率的に祭りを運営すること | 3. 祭りの担い手不足を解消するために、伝統的な儀礼の内容を大幅に簡略化し、事前の練習や準備を一切不要にすること | 4. 伝統技術の劣化を防ぐために、地域の住民は参加させず、歴史の専門家のみによってすべての行事を管理・保存すること |
|--|--|--|---|

問7 消費者保護のための法整備が進められる中で制定された、製造物責任法（PL法）の仕組みとして最も適切なものを選択してください。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 製品の欠陥によって被害を受けた場合、消費者が企業の過失（不注意）を証明しなくても、企業に対して損害賠償を求めることができる。 | 2. 商品を購入して被害を受けた場合、裁判によらず消費生活センターが企業に対して強制的に賠償金を支払わせることができる。 | 3. 訪問販売などで商品を購入した後、一定期間内であれば理由を問わず無条件で契約を解除することができる。 | 4. 契約は当事者間の自由な意思に基づいて行われるべきであり、国は不当な契約内容であっても原則として介入してはならない。 |
|---|--|--|--|

問8 北アメリカ州の降水量分布を詳しく見ると、年降水量が1000mmを超える多雨地域は主にどのあたりに位置していますか。適切な説明を選んでください。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------|---------------|-----------------|----------------------|
| 1. 南東部の沿岸や北西部の沿岸 | 2. 大陸中央部の内陸平原 | 3. 北極海に面した大陸北端部 | 4. 西経100度付近の南北に伸びる一帯 |
|------------------|---------------|-----------------|----------------------|

問9 日本国憲法第28条で保障されている「労働三権」のうち、労働者が労働条件の改善を求めて、一斉に仕事を休む「ストライキ」などの実力行使を行う権利を何といいますか。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|----------|----------|---------------|
| 1. 団結権 | 2. 団体交渉権 | 3. 勤労の権利 | 4. 団体行動権（争議権） |
|--------|----------|----------|---------------|

問10 経済活動を行う単位である「経済主体」のうち、家族や個人を単位として、労働などによって得た収入をもとに、生活に必要な商品やサービスを購入して消費生活を営む主体を何といいますか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|-------|-------|---------|
| 1. 企業 | 2. 政府 | 3. 家計 | 4. 金融機関 |
|-------|-------|-------|---------|

問11 明治時代、日本の近代化が進む中で発生した足尾銅山鉱毒事件について、その内容として最も適切な説明はどれですか。 (2025年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 鉄道網の急速な整備により、蒸気機関車から出る火の粉が周辺の森林を焼失させた。 | 2. 第一次世界大戦による重工業の発展に伴い、工場から排出された煤煙が大気汚染を引き起こした。 | 3. 増産を優先する中で有害な物質が渡良瀬川に流れ込み、流域の農漁業に深刻な被害を与えた。 | 4. 日中戦争の時期に、軍需物資を生産する過程で発生した廃液が周辺の土壌を汚染した。 |
|---|---|---|--|

問12 地方公共団体の財政において、地域ごとの収入の偏りによる財政格差を是正することを目的として、国から配分される資金を何と呼びますか。その名称と性質の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 宮城県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------|--------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 地方交付税交付金（使い道が制限されない一般財源） | 2. 国庫支出金（使い道が制限されない一般財源） | 3. 地方交付税交付金（特定の事業にのみ使われる特定財源） | 4. 国庫支出金（特定の事業にのみ使われる特定財源） |
|-----------------------------|--------------------------|-------------------------------|----------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 漢字をくずしたり、その一部をとったりして作られた「かな文字」が普及した。	国風文化の時期には、漢字の草書体をさらにくずした「平仮名」や、漢字の一部からとった「片仮名」が考案されました。これにより、漢字だけでは表現しにくかった日本人の微妙な感情や言葉を自由に書き表せるようになり、『源氏物語』や『枕草子』といった優れた女流文学が生まれる大きな要因となりました。
問2	答え 3 イギリス政府が「代表なくして課税なし」という植民地側の主張を無視し、重い税を課したこと	当時の北アメリカの植民地の人々は、イギリス本国の議会に代表を送ることが認められていませんでした。それにもかかわらず、イギリス政府が戦費調達のために印紙法などの重税を課したため、自らの代表がいらない場での決定に従う必要はないとして反発を強めたことが独立の背景にあります。
問3	答え 3 技術協力	二国間援助の一つである技術協力は、単に資金を援助するだけでなく、日本の持つ高度な技術や制度を伝えることで、開発途上国の自立を支援することを目的としています。これには専門家の派遣や研修員の受け入れ、機材の供与などが含まれ、相手国の「人づくり」を支える重要な役割を担っています。
問4	答え 2 住民が選んだ代表者が、必ずしも住民の意思を十分に反映した政治を行うとは限らないため、その不備を補う必要があるから	地方自治は「民主主義の学校」と呼ばれ、住民自身の意思で地域を運営することが重視されます。通常は議会や首長が政治を行う間接民主制をとりますが、代表者が住民の願いと異なる政治を行った場合に備え、直接請求権によって主権者である住民が直接意思を示すことができるようになっていきます。これにより、間接民主制を補完し、より民主的な運営を確保しています。
問5	答え 3 高齢者や障がいのある人にとっての物理的、社会的、心理的な障壁を取り除き、施設や設備を利用しやすくすること。	「共生社会」とは、障がいの有無や年齢にかかわらず、すべての人が支え合い、生き生きと暮らせる社会を指します。バリアフリーは、その社会を構築するために、日常生活におけるあらゆる障壁を解消しようとする具体的な理念と手段を指しています。
問6	答え 1 子どもたちが主役となる行列の企画や親子体験教室を通じて、地域住民が祭りに親しみ、継続的に関わる意欲を高めること	地域の伝統文化を長く維持するためには、単に形式を保存するだけでなく、その地域に住む人々が自発的な担い手として育つ環境が必要です。子ども向けの行列や親子対象の体験教室は、次世代を担う層が幼少期から伝統に直接触れる機会を作り、自分たちの地域の文化に誇りや愛着を持つきっかけとなります。これにより、専門家任せではない、地域全体による持続可能な継承が可能になります。
問7	答え 1 製品の欠陥によって被害を受けた場合、消費者が企業の過失（不注意）を証明しなくても、企業に対して損害賠償を求めることができる。	かつての制度では、消費者が損害賠償を請求するためには企業側の「過失（不注意）」を証明する必要がありましたが、高度な技術で製造される現代の製品において、消費者がそのプロセスを証明することは非常に困難でした。PL法では、製品に「欠陥」があったことさえ証明できれば、企業の過失の有無を問わず賠償を求めることが可能となり、消費者の救済が容易になりました。なお、無条件の契約解除はクーリング・オフ制度の説明です。
問8	答え 1 南東部の沿岸や北西部の沿岸	北アメリカ大陸では、メキシコ湾からの湿った空気の影響を受ける南東部や、偏西風が山脈にぶつかる北西部の沿岸部で降水量が多くなり、1000mmを超える地域が見られます。一方で、大陸内部や南西部の内陸側は降水量が少なくなる傾向があります。
問9	答え 4 団体行動権（争議権）	労働者が使用者と対等な立場で話し合いを行うために保障されているのが労働三権です。その中で、話し合いが進まない場合に「ストライキ」などの手段で抗議し、要求の実現を目指す権利を団体行動権（争議権）と呼びます。他の権利として、労働組合を作る「団結権」、組合が使用者と交渉する「団体交渉権」があります。
問10	答え 3 家計	現代の経済は、主に家計、企業、政府という3つの経済主体によって成り立っています。家計は、企業や政府に労働力を提供して賃金などの収入を得る一方で、その収入を用いて商品やサービスを購入し、消費を行う役割を担っています。
問11	答え 3 増産を優先する中で有害な物質が渡良瀬川に流れ込み、流域の農漁業に深刻な被害を与えた。	明治政府が富国強兵・殖産興業を推し進め、銅を重要な輸出資源として増産を急いだことが背景にあります。銅を精錬する際に出る有害な物質が渡良瀬川に流れ出したことで、魚の死滅や洪水による農地の汚染が発生し、日本初の本格的な公害問題となりました。第一次世界大戦や日中戦争の時期とは重ならず、また鉄道による火災の問題とも異なります。
問12	答え 1 地方交付税交付金（使い道が制限されない一般財源）	地方公共団体には、人口や産業の集積度合いによって地方税の収入に大きな差があります。この財政格差を埋め、全国どこでも一定の行政サービスを受けられるようにするために、国が徴収した税金の一部を配分する仕組みが地方交付税交付金です。これは使い道が指定されていない「一般財源」である点が、特定の事業のために支給される国庫支出金との大きな違いです。